

JCV journal

世界の子どもにワクチンを 日本委員会

2025 Spring Vol.24



子どもワクチン支援活動に、いつもあたたかいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。皆さまのおかげで、2024年も総額**1億2,348万9,371円**のワクチンや関連機器等を支援国ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの4カ国に贈ることができました。

JCVは昨年、創設30周年を迎えましたが、引き続き「**みんなで広げよう ワクチン支援の輪**」のメッセージを掲げて、さらに多くの子ども達に笑顔を届けられるように、活動に一層力を入れて参ります。今年も活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

2024 Donation Report



軍事クーデター以降、混沌とした状況が続く中、昨年は洪水も発生し、避難民を含めた国民の約半数が人道支援を必要としています。国軍による統治から取り残されている少数民族の子ども達約5,000人に、ポリオ等のワクチンやコールドチェーン機器を贈り、今年も継続して地域のワクチン接種活動を支えます。

支援内容 (2025年向け) 2,725万5,600円

- ワクチン、注射器などの購入：経口ポリオ、不活化ポリオなど約5,000人分を予定（※現地でワクチンを調達するため詳細については後日決定）
- コールドチェーンなど：冷凍庫4台、アイスライン保冷庫4台、コールドボックス10個、技術アシスタント費用、プログラム管理費用、少数民族の保健機関育成・接種実施費用



Laos

看護師やボランティアは、未舗装の道を通って診療所のない村を訪問し、出張ワクチン接種を継続して、山岳地帯の子ども達の命もしっかりと守っています。子どもの約半数が、こうした出張ワクチン接種を受けている状況ですが、ポリオの接種率は約92%(2023年)を達成し、民族や言語の壁を乗り越えて、子ども達の命を守る体制が整ってきています。

支援内容 (2025年向け) 4,391万4,526円

- ワクチン: 経口ポリオ 21万4,600人分、BCG(結核) 20万5,600人分、TD(破傷風 / ジフテリア) 18万6,370人分、B型肝炎 7万1,300人分
- コールドチェーンなど: 注射器



Bhutan

子ども達にワクチンを届けるために、看護師はヒマラヤの険しい山を越えて、時には徒歩で8時間かけて集落まで向かいます。こうした努力により、ワクチン接種率は99%を達成しています。1人でも多くのちいさな命を守るように、現地医療スタッフと協力して、継続した支援を進めてまいります。

支援内容 (2025年向け) 2,354万9,445円

- ワクチン: 経口ポリオ 3万5,000人分、BCG(結核) 7万人分、MMR(はしか / おたふく風邪 / 風疹) 1万5,000人分、DPT(ジフテリア / 百日咳 / 破傷風) 3万人分、TD(破傷風 / ジフテリア) 4万5,000人分、B型肝炎 4万人分
- コールドチェーンなど: 注射器、使用済み注射器回収箱、温度計、コールドチェーンメンテナンス費用、保冷庫修理部品、プログラム管理費用、ワクチン・接種機器の運搬費用等



Vanuatu

昨年の視察で訪問した、電気の通っていないレレパ島では、必要なタイミングで子ども達にワクチンを接種できるよう、支援したソーラー保冷庫が活躍していました。12月に発生した地震では、首都ポートビラ市内を中心に大きな被害にも見舞われていますが、感染症から子ども達の命を守るため、現地と連絡を取り合い、連携してできる限りの支援を届けます。

支援内容 (2025年向け) 2,876万9,800円

- ワクチン: 五価(ジフテリア / 百日咳 / 破傷風 / B型肝炎 / ヒブ(Hib)) 2万8,000人分、MMR(はしか / おたふく風邪 / 風疹) 2万2,500人分、不活化ポリオ 1万1,500人分
- コールドチェーンなど: ワクチン運搬費用、プログラム管理費用

Information

団体活動紹介動画のリニューアル

創設30周年を記念して、15年ぶりに団体活動紹介動画をリニューアルしました。JCV公式YouTubeチャンネルにアップしておりますので、是非ご覧ください。

